



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	19,170.42	-21.51	-0.11	0.10	10.02	17,425.03
NASDAQ	5,255.65	4.55	0.09	-2.65	4.96	5,007.41
日経225	18,426.08	-87.04	-0.47	0.24	-3.19	19,033.71
上海総合	3,243.84	-29.47	-0.90	-0.55	-8.34	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,528.96	-36.08	-1.01	0.22	-5.42	3,731.01
ハンセン	22,564.82	-313.41	-1.37	-0.70	2.97	21,914.40
H株	9,781.23	-111.08	-1.12	-0.09	1.24	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.7%安と反落、上海総合指数は0.6%安と反落

香港市場ではハンセン指数が1週間で0.7%安と反落した。「深港通」の開始発表や米景気の堅調さを示す経済指標の発表、OPECの減産合意などを受けて週後半にかけて堅調に推移。12月1日には心理的節目の23000ポイント台に乗せる場面も見られたが、2日は海外でのイベントを控えてリスク回避の売りが優勢となった。本土市場では上海総合指数が1週間で0.6%安と反落。人民元安の一服で資金流出懸念が後退したが、上海総合指数が一時3300ポイント台に乗せると次第に利益確定売りに押される展開となった。

今週の展望:香港市場は方向感に乏しい展開か、「深港通」が5日に取引開始

香港市場は方向感に乏しい展開か。今週は5日スタートの「深港通」と8-9日に発表される中国の経済指標が焦点。「深港通」では新たにハンセン総合小型株が投資対象に加わり、人民元安が進むなか中国からの資金流入に期待が高まる。中国の経済指標では8日発表の貿易統計に警戒が必要。引き続き低調な内容だった場合には、景気の先行き懸念が再燃する可能性があり注意が必要だ。一方、本土市場は上値の重い展開か。人民元レートの変動次第では資金流出懸念が強まる可能性があり、上値を抑える要因となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 冚イナ・ユニコム(00762)	9.50	6.15
2 CNOOC(00883)	10.34	2.99
3 恒安国際集団(01044)	61.50	2.50
4 ヘト冚イナ(00857)	5.49	2.43
5 中国工商银行(01398)	4.75	1.71
6 中国銀行(03988)	3.54	1.14
7 シンベック(00386)	5.46	1.11
8 信和置業(00083)	11.64	1.04
9 長江実業地産(01113)	51.65	0.88
10 中国建設銀行(00939)	5.80	0.87

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業(02319)	15.32	-6.13
2 中国人寿保険(02628)	21.70	-4.41
3 AIAグループ(01299)	45.30	-4.23
4 サンス・冚イナ(01928)	36.50	-3.95
5 銀河娛樂(00027)	35.75	-3.38
6 交通銀行(03328)	5.84	-3.31
7 東亜銀行(00023)	31.80	-3.20
8 中国平安保険(02318)	41.90	-3.12
9 瑞声科技(02018)	68.60	-2.70
10 ホンコン冚イナガス(00003)	14.12	-2.35

▼今週の主なイベント

- 12月5日(月)
- 【香港】「深港通」の取引開始
- 12月8日(木)
- 【中国】貿易統計(11月)
- 12月9日(金)
- 【中国】CPI、PPI(11月)

▼今週の期待材料

- ◆「深港通」が5日に取引開始、人民元安が進むなか中国からの資金流入期待が高まる算
- ◆堅調な米経済指標の発表続く、2日発表の米雇用統計で失業率が4.6%と9年ぶり低水準を記録
- ◆中国の中央経済工作会议が月内に開催、景気下支えに向けた中国の経済政策への期待が高まる算

▼今週の懸念材料

- ◆8日に中国の11月の貿易統計発表、引き続き弱い内容なら景気の先行き懸念が強まる算
- ◆人民元の対米ドル相場下落続く、下落続けば中国からの資金流出懸念が強まる可能性も
- ◆北京や河北省などで大気汚染が深刻化、高速道路の閉鎖など経済活動への影響に警戒感

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 5日から「深港通」の取引開始、売買代金増加に期待
- ☆ 万科企業 (02202) : 11月の不動産販売額が22%増加、販売面積は34%増
- ☆ 中国龍工 (03339) : 16年12月本決算は大幅増益の見通し、下期の業績回復が寄与
- ☆ 遠洋集団 (03377) : 11月の不動産販売額が31%増加、販売面積は25%減
- ◇ 亨泰消費品 (00197) : 広東省の物流子会社の売却計画を発表、具体的売却額は協議中
- ◇ 深セン高速道路 (00548) : 武黄高速の権益45%取得する計画を発表、完全子会社化
- ◇ 中国民生銀行 (01988) : 香港での優先株発行計画を中国当局が認可、最大1億株発行
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 17年の従業員給与引き上げを発表、人件費増加へ
- ★ 中信資源控股 (01205) : 出資先の豪アルミ工場で電力供給トラブルが発生
- ★ 広州富力地産 (02777) : 11月の不動産販売額が44%減少、販売面積は37%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。